

3. 疾病予防の啓発

A. 健康セミナー・健康講座の開催

生活習慣病その他重要な疾病の予防・診断・治療に関する啓蒙、啓発および普及を図るため、健康セミナー・健康講座ならびに広報活動を以下のとおり実施した。

【1】第50回 健康セミナー

開催日時：令和6年11月26日（火）

場 所：京王プラザホテル「錦」

主 催：公益財団法人 三越厚生事業団

後 援：日本高血圧学会・日本循環器学会・日本心臓病学会・日本心不全学会
日本総合健診医学会・日本人間ドック学会

講演内容：演題『身近に潜む心筋の病気：検診で見つかる心臓疾患と最新治療法』

講 師：加藤 倫子先生（久留米大学医学部医学科内科学講座 心臓血管内科 准教授）

参加人数 150名

<講演内容>

心臓疾患は狭心症や心筋梗塞、不整脈、弁膜症などが一般的に知られていますが、実は心筋そのものの病気である「心筋症」も検診で発見することができます。心筋症は遺伝的な要因や慢性的なウイルス感染、膠原病などが背景にある場合もありますが、原因が不明とされる特発性もあります。いずれにせよ、心臓の筋肉に異常が生じる疾患で、早期発見が重要です。検診で異常を感じたら、すぐに受診することが大切で、未発症のご家族に予防的な治療をすることもできます。また、心筋の病気が進行して心不全になった場合に考慮される心臓移植や補助人工心臓（VAD）は、テレビの中だけの話と思われがちですが、実際には多くの患者がこれらの治療法で命を救われています。心筋症を含めた心臓疾患の患者が日常生活を送りながら治療を受けることができるよう、最新の医療技術が進歩しています。心臓疾患の早期発見と適切な治療の重要性、そして最新の治療法について考えてみませんか？このセミナーでは、心筋の病気の早期発見と治療法について詳しく解説します。

【2】第48回 健康講座

開催日時：令和7年2月18日（火）

場 所：エステック情報ビル21階 会議室A

主 催：公益財団法人 三越厚生事業団

講演内容：演題『高血圧の謎に迫る～進化の視点から考える原因と治療～』

講 師：太良 修平 先生（日本医科大学付属病院 循環器内科 講師）

参加人数：80名

<講演内容>

血液を血管内で循環させることは、生物が生きるうえで欠かせない仕組みです。この血液循環を可能にするためには、血管に適切な圧力、つまり「血圧」をかける必要があります。その重要な役割を担っているのが心臓と血管です。しかし、血圧が必要以上に高くなると、心臓や血管に負担をかけ、病気の原因になることがあります。これが「高血圧」と呼ばれる状態です。一体、なぜこのようなことが起こるのでしょうか？その答えは、人類が進化の過程で獲得してきた仕組みにあります。約40億年の進化の過程で、生物は血圧を維持するためのさまざまな仕組みを発達させてきました。しかし、ここ数百年で急速に変化した人類の生活様式が、これらの仕組みを逆に高血圧の原因としてしまったのです。高血圧の治療では、こうした仕組みをどのようにコントロールし、抑えるかが重要です。本講演では、高血圧を引き起こすメカニズムや治療法について分かりやすく解説し、医師が高血圧の治療を行う際にどのようなことを考えているのかをお話します。

B. 生活習慣病健診報告会健康管理者セミナー

このセミナーでは契約先の担当者を集め、毎年実施しているアンケート結果に基づき、関心の高い講演テーマを取り上げて行ってきましたが本年度は中止とし、次年度に向けた開催方法、テーマ等について検討した。

C. 広報活動

令和6年度は、「事業年報の作成」「ホームページによる情報発信」の広報活動を行った。

1. 事業年報の作成・ホームページ掲載

令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）に実施した集団健診、診療等統計調査と観察結果などをホームページに掲載した。

2. 三越厚生事業団ホームページによる情報発信

公益財団法人としての経営情報の開示、公益活動の紹介等を行った。また、診療・健診情報をリアルタイムに更新した。